

花野たより

NPO法人阿蘇花野協会会報誌
VOL. 26号 2012年10月31日発行

2012. 秋号

活動報告

草刈り

2012年10月14日

草集め

2012年10月21日



[活動報告]

草刈り

(10月14日)

阿蘇花野トラスト(阿蘇花野協会が保有管理するトラスト地)における秋の作業、草刈り。今年は10月14日(日)に参加者14名で実施しました。

少人数での実施になったのですが、草刈りを行う面積も人数に見合ったごく狭いスペースでした。しかも、ありがたいことにごくごく緩やかな斜面。数年前、急斜面の草刈り草集めでヘトヘトになった記憶のある参加者にとっては、「楽勝〜!」と思わず笑みが浮かぶ今年の草刈りでありました。

もっとも、作業をやってみれば緩やかな斜面もそれなりの負荷。結局、大汗をかくのは、毎度のことです。

阿蘇花野トラストの管理面積は、年々拡張してきましたが、会員のみで草刈りできるスペースは限られています。そのため、地元農家の皆さんに協力していただいているのですが、当トラスト地の草が牧草として質を向上させてきているそうです。つまり、牛が美味しいと食べてくれるということですね。これもまた、野焼きや草刈りなど手をかけた成果のひとつかもしれません。



ハバヤマボクチ



ワレモコウ



ハナカズラ



[活動報告]



草集め

(10月21日)

草刈りの1週間後、これも恒例の秋の作業、草集めを行いました。参加者は17名。皆さん、お疲れさまでした。

草集めは、刈って干された草を集める作業です。レーキや柄の長い鎌で草をかき集め、一箇所に積み上げていく単純作業。今年は平坦な場所で行いましたから負担は軽くて済みましたが、斜面を登って草を集め、斜面を下り、また登るといった反復運動はかなりのもの。若手会員が増えてくれることを、願ってやみません。(笑)

ところで、かき集めた草は運びやすくするために、ヒモ状のもので結束します。左下の写真が、肥料などのビニール袋を切って、そのヒモを作っているところ。慣れてくると、枯れ草そのもので縛る方が簡単になるので、ヒモは使わないようになりますが。

この季節、草原はススキなどに覆われますが、夏の強烈な色彩とは対照的な、上品で静けさの漂う花々を見ることができます。阿蘇はこれから、冷たい冬を迎えます。



ムラサキセンブリ



ウメバチソウ



結束するヒモを作る作業



秋の写真展

- ①ヒヨドリジョウゴ
- ②リンドウ
- ③ハナカズラ
- ④ヤマラッキョウ
- ⑤草集めのランチタイム
- ⑥ウメバチソウ
- ⑦ムラサキセンプリとウメバチソウ
- ⑧草集めの後、路肩の草を焼く
- ⑨リンドウ



阿蘇花野協会は、次の団体からの寄付・助成金を受け、活動しています。



発行



NPO法人
阿蘇花野協会

〒862-0912 熊本市錦ヶ丘3番15号 TEL&FAX 050-6620-8306

草刈り、草集めが終わり、これで今年の阿蘇花野協会の活動はすべて終了しました。阿蘇は厳しい冬を迎えます。さて、次は春の野焼きです。あらためてご連絡いたしますので、皆さま、お元気で。

k.mori@airs.ne.jp (広報担当: 森)